

境港市新型コロナウイルス感染症対策本部  
本部長 境港市長 伊達 憲太郎 様

# 要 請 書

令和3年9月30日

境港市議会議長 森岡 俊夫

令和3年9月30日

境港市新型コロナウイルス感染症対策本部  
本部長 境港市長 伊達 憲太郎 様

境港市議会議長 森岡 俊夫

令和3年度補正予算における今後の新型コロナウイルス  
感染症対策に関する要請（第5回）

東京、大阪など19の都道府県に出されていた緊急事態宣言は9月30日をもって終了しました。政府は、感染の再拡大を防止する観点から、対策の緩和は段階的に行いつつ、必要な対策はステージⅡ相当以下に下がるまで継続し、国民に対し引き続き、感染拡大防止への協力を呼び掛けています。

境港市議会では、4度にわたり、コロナ禍における経済対策や感染症予防対策の徹底について、市長要請を行ってきましたが、昨年6月の第2回要請時と同様、全議員の賛同を得て、議会費のうち議員に直接関係する一部予算の不執行をもって、下記に掲げる感染予防対策事業等の財源として活用いただきたいと考えています。

本趣旨をご理解いただき、事業の検討及び実施をお願いしたく、要請いたします。

記

1. 来年1月開催予定の成人式出席者（県外在住者）のPCR検査受検費用の助成
2. 県外の学校を受験した受験生のPCR検査受検費用の助成
3. その他コロナ禍における経済活動等への支援並びに新型コロナウイルス感染症拡大防止に資する事業

上記1から3に掲げる事業の財源として、議会費の一部予算不執行額376万円を充当してください。

◆不執行額の積算根拠

- ・行政視察旅費 216万円（旅費：費用弁償184万円、普通旅費32万円）  
常任委員会、議会運営委員会
- ・政務活動費交付金 160万円（負担金補助及び交付金：10万円×16人）  
1人年間22万円のうち10万円を充当